



チーム I  
馬渡 光春  
議員

## ▼長崎がんばらば国体、 がんばらば大会について

Q 国体に向けた市長の意気込みは。  
A 市民総参加によるおもてなしの心  
でお迎えし、歴史や文化、雄大な自然  
美しい景観や豊かな湧水など、島原市  
の魅力を全国に発信し、再び島原市を  
訪れたいと思うよう、心に残る大会  
にしたい。また、大会を通じて、市民  
の方が心身とも健康で活力ある生活が  
送れるよう、競技スポーツや生涯ス  
ポーツの普及、振興を図りたい。

Q 大会開催に向けた予算総額はど  
うなっているのか。

A ハード面では、平成町人工芝グラ  
ウンドの整備などの建設費の合計で  
約十三億四千四百万円、ソフト面では、  
二十二年度から今年度までの合計で約  
五億八千六百万円となっている。

Q 本市に来る選手や観客はどれくら  
いを想定しているのか。また宿泊への  
対応はどう考えているのか。

A 選手約千八百人、役員約六百三十  
人、補助員約七百人、観客は五万七千  
人を想定している。宿泊は、まず県の  
合同配宿センターで配宿するが、市内

宿泊を基本として調整し、足りない分  
は他市への配宿で対応する計画であ  
る。

## ▼納税協力組合について

Q 現在の状況と納税報奨金の推移は  
どうなっているのか。

A 平成二十一年度と平成二十五年度  
と比較すると、納税組合は九十七組  
合から六十八組合に減少し、報奨金に  
ついては、千六百二十七万六千円から  
千百五十五万五千円に減少している。

Q 外部評価委員会から廃止との答申  
が出されているが、納税報奨金を自治  
会運営費として活用している状況もあ  
るので、再度検討すべきではないか。  
A 答申は尊重すべきと思っている  
が、市内部でも検討していきたい。

## ▼しまばら芝桜公園につ いて

Q 芝桜公園を市としてどのような公  
園に位置付けているのか。

A 砂防地を活用し、官民一体で整備  
されたもので、復興を全国にアピー  
ルする施設であるとともに、平成新山  
を望む芝桜が見どころの新たな観光ス  
ポットと捉えている。また、年間を通  
して多くのボランティア等の活動によ  
り維持、管理されており、市民が参画  
する点で非常に意義があると思ってい  
る。



庶民の会  
種村 繁徳  
議員

## ▼普賢岳噴火から二十三年 今後の防災計画について

Q 普賢岳山頂の溶岩ドームは、地震  
や大雨による崩落の危険性が指摘され  
ているが対策はどうか。

A 崩落対策の指針を盛り込むため、  
地域防災計画の大幅見直しや、十一月  
には水無川流域の安中地区を対象に溶  
岩ドーム崩落を想定した初めての避難  
訓練も予定している。ハード対策だけ  
でなく、自主防災活動の充実等のソフ  
ト対策を合わせた防災計画を進める。

Q 中尾川河川敷にはゲートボール場  
とサッカー練習場が整備されている  
が、未活用の一区画について、今後の  
利活用はどのように考えているのか。

A 仮にグラウンドとして整備する場  
合、市が県に占用許可を申請し、国、県  
市が協議して許可を得る形になり、管  
理は地元団体が行うことが望ましいと  
考えている。地域住民の声を十分聞き  
ながら有効活用を検討していきたい。

## ▼選挙管理委員と報酬

Q 選挙における投開票の事務従事者  
の手当はどのようになっているのか。

A 一般職員の給与に関する条例に  
基づき、各個人の時間外勤務手当  
として支給している。予算額とし  
ては昨年七月の参議院通常選挙では  
五百七十二万三千円、本年二月の長崎  
県知事選挙及び長崎県議会議員補欠選  
挙では四百八十三万円となっている。

Q 選挙事務における職員の時間外手  
当は高すぎと思う。方法を見直すべ  
きだと思いがどうか。

A 支給する根拠はその職員の時間外  
勤務手当の単価以外になく、県等から  
もそのような指導があっている。従事  
者については単価が低い若手職員や非  
常勤をできるだけ活用し、開票事務の  
効率化、また投票時間の短縮なども含  
めて選挙管理委員会と協議したい。

## ▼道路問題について

Q 交通死亡事故が発生した新馬場の  
猛島海岸沿いの市道について、道路が  
隆起している場所が二カ所あり、構造  
として問題だと思いがどうか。

A 今回の事故を受け、警察、市、交  
通安全協会、地元住民による道路診断  
を行い、速度規制や注意喚起の看板設  
置の検討がされている。道路の隆起部  
分については海岸への車両乗り入れ口  
になつており、地元住民や警察との協  
議が必要となるが、隆起部分の切り下  
げや盛り土で坂をなだらかにするなど  
の方法が考えられる。